

平成26年度 福祉用具・アイデアコンクール 応募用紙

②作品部門

応募者	ふりがな		男・女	年齢 歳
	氏名 (グループ名)			
	所属名	特別養護老人ホームきらら		
	連絡先 住所	〒939-1811 富山県南砺市理休247-1 TEL. 0763-62-2323		

作品名	移動らくらくポータブルトイレ
<p>1. 作品制作の目的（作品を制作するきっかけになったこと等）</p> <p>①保有能力により横移動や体の回転が難しく、トイレ利用時に身体に無理が生じている方々にも保有能力を活かした方法でトイレを使用していただきたかったこと。</p> <p>②ご利用者の保有能力を活かす際に支援にあたる職員の身体にかかる負担を軽減したかったこと。（腰痛予防など）</p> <p>◎ポータブルトイレを改良することで、上記2点の課題をクリアにする方法がないかと考えた。</p> <p>2. 工夫したところ等</p> <p>ポータブルトイレのスムーズな移動と、使用時の安全性の両立</p> <p>3. 使用方法（詳細は次ページ参照）</p> <p>①使用場所の想定</p> <p>特別養護老人ホームなどの施設内での排せつ支援</p> <p>②対象者</p> <p>自力～軽介助で立ち上がり及び立位保持できるが不安定な方 立ち上がった後の横移動や体の向きをかえることに無理が生ずる方 など</p> <p>③特徴</p> <p>横移動、体を回転させることなく、立ち上がりと座る動作で便座に座ることができる 素早くポータブルトイレを動かせる → トイレで安全に排せつ動作ができる</p>	
材料	ボールキャスト、塩ビ管、スプリング、木材など
費用	約5,000円

写真貼付欄(できるだけ使用方法が分かるように撮影して下さい。)

①手すりに対して立ち上がりやすい位置に車いすをつけます。

自力あるいは介助で立位をとっていただきます。



②車いすを移動させます



③対象者によって身体を支えるなどしながら移動らくらくポータブルトイレを動かします。



④足踏み式ブレーキをかけながら便座に誘います。



⑤排せつをすませた後は逆の順序で車いすに戻ります。

荷重されていない状態ではトイレの脚が1cm程浮いています。

重み加わるとキャスターが引込み脚が床につきます。

